

発行 明石の未来をつなぐかけはしの会
〒674-0065 明石市大久保町西島610-3-2-106

丸谷 さとこ

TEL 080-3860-1487

メール marutanisatoko@gmail.com

HP marutanisatoko.net

まるちゃん通信

丸谷の活動をHPで発信中

～皆さんの声をしっかり市政に届けたい～

丸谷 さとこ



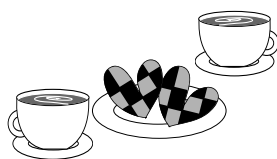
寒い日が続いていますが、皆さんお変わりございませんか。
2017年は、「信頼」という言葉を常に心に置きながら、議員活動に邁進していきたいと決意を新たにしております。長年、環境や教育分野で活動してきましたが、まちづくりは多岐に亘っています。今は、防災や介護保険制度についても猛勉強しながら、明石市に必要なことは何かを考える日々です。皆さんの声もしっかり届けていきたいと思っておりますので、どんな些細なことでも気づかれたことがありましたら、是非お聞かせください。今年もよろしくお願い申し上げます。

丸谷さとこ

まるちゃんハウスオープンデーのご案内

みなさんとゆっくりお話をさせていただきたいと思っておりますので、ぜひお越しください。

■2月16日(木)
10時～12時



まるちゃんハウスにお越しください

月・木曜日午前中はスタッフ常駐。お休みの日もありますので丸谷（080-3860-1487）までお問い合わせください。相談等は随時お受けしますので、お気軽にご連絡ください。

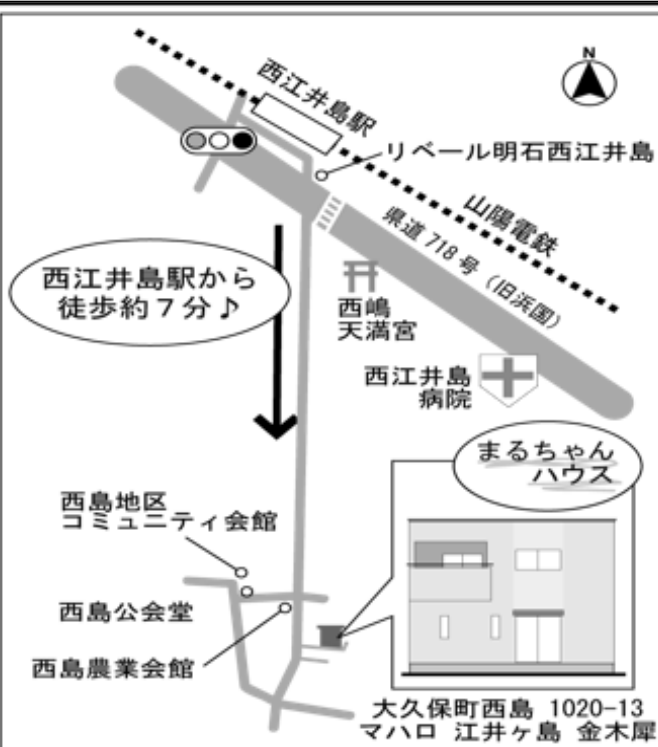
未来市民タウンミーティング

【テーマ】 新年度事業について
※申し込みは不要です、直接会場にお越しください

2 / 12(日)

◆10時00分～12時00分
生涯学習センター 学習室 3
(明石市東仲ノ町6-1)

◆14時00分～16時00分
産業交流センター 研修室 2
(明石市大久保町
ゆりのき通-4-7)





コウノトリが舞う自然豊かな 明石のまちづくりについて

質問

兵庫県のため池コウノトリプロジェクトとの連携、明石の大切な生きものリスト作成の進捗状況、作成後の情報共有について聞く。

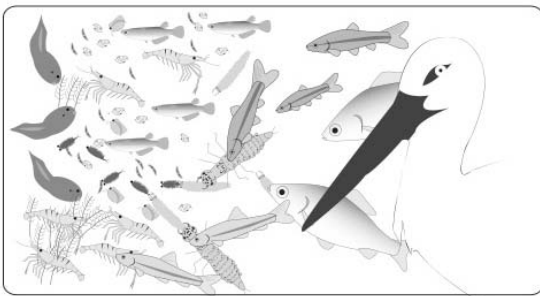
産業振興部長

コウノトリ定着候補地に江井ヶ島皿池が選定され、江井ヶ島ため池協議会がプロジェクトに参加。本年度は、水系の連続性調査や餌動物密度調査などを実施。地域ワークショップや住民によるため池の浅瀬づくりも予定されている。市はいなみ野ため池ミュージアム運営協議会構成員として、ため池協議会活動を支援していく。

環境部長

これまでに生物多様性あかし戦略推進会議を5回開催。明石の大切な生き物リスト作成に向けて、各団体や市が保有する調査データの整理を進め、平成29年度内に完成させる。リストは生物多様性保全活動に活用すると共に公共事業等の実施にあたっては、兵庫県の生物多様性配慮指針の庁内周知、情報共有を

明石市へのコウノトリ飛来記録
平成25年 大久保町西島納戸池
二見町西二見野々池



丸谷は ここが言いたい

このプロジェクトは、コウノトリがすすめるような生物多様性に配慮した地域づくりをめざすものです。県から助成を受けているこの機会に、本市の農業のブランド化、地域の活性化、地域の誇りを高めるなど、県としっかり連携して進めていくべきです。

明石の大切な生き物リストはできるだけ早く作成し、保全活動や市の様々な施策に活かしていかなければなりません。知らないうちに明石の大切な生きものが消えてしまわないよう、庁内の連携と体制作りを万全にしてい

和食文化を伝える学校給食に ついて

質問

和食の日の定期的な実施、和食の基本である米飯給食の回数を増やせないかを聞く。

教育委員会事務局部長

和食の日の定期的な実施は、国の定めるエネルギー量を満たすことが難しい。普段の給食において、より一層和食の内容を含んだ献立を提供、充実することで対応したい。米飯給食の回数増加は検討しているが、価格が課題。

教育長

価格面をはじめいくつか課題はあるが、米飯の重要性を鑑みながら、回数増に向けてしっかり検討していきたい。

丸谷は ここが言いたい

和食の基本はごはんです。明石市の保育所は、米飯給食（パンは月1回程度）です。保育所の子どもたちに給食で何が好きか聞くと、ごはんとお味噌汁とか、ごはんとおかずという答えが返ってきました。子どもの時の食習慣はとても大切です。

県内約半数の20市町が、週4日以上米飯給食を実施しています。本市は週3日ですから和食文化の継承だけでなく、地産地消や食育の観点からも1日も早く米飯給食の回数を増やすべきです。

参考： ～京都市の和食推進の日～
2017年2月の『和（なごみ）献立』



「和食・日本人の伝統的な食文化」がユネスコの世界文化遺産に登録。京都市は毎月1回和食給食を実施。だし汁の旨味を味わう汁物や季節感のある伝統行事にちなんだ献立など、和食の良さが伝わる工夫がある。

放課後児童クラブについて

質問

本年度予算計上されている主任指導員の配置補助指導員制度の進捗状況について聞く。

教育委員会事務局部長

補助指導員制度については、資格要件の緩和を行い、早急に実施できるよう取り組む。

主任指導員の配置はできていない。今後、運営委員会と協議をしながら検討する。

教育長

NPO法人等、いろいろな形での委託についても検討していく必要がある。体制の見直しや強化について、内部で十分に検討する。

丸谷は ここが言いたい

主任指導員の配置は、モデル的に実施し、うまくいくのか、いかないのか、いかないなら何が問題なのか、まずは検証することからはじめなくては、指導員の負担ばかりが重くなり、現場の混乱を招くこととなります。

また、補助指導員制度は、緩和された資格要件の中で、子育てや子どもに関わるボランティア経験のある方というのはとてもよいと思いますが、体系的にしっかり研修できるしくみが必要です。

国の制度も、保護者の働き方や放課後児童クラブに対するニーズも変わってきており、運営組織の見直しが必要です。

ひとり親家庭の支援について

質問

ひとり親家庭等アンケートからわかった課題と解決のための今後の施策、母子家庭等医療費助成の所得制限緩和について聞く。

子育て支援担当部長

就労状況はパート・アルバイトが約4割。お金の困っていると回答した方が最も多く、負担に感じている支出は食費、住宅費で、生活の安定を図る支援が重要。ひとり親家庭応援窓口の設置や総合相談会の継続実施と共に就労支援強化をする。児童扶養手当現況届を土日や夜間も受け付けるなど負担の軽減を図る。

ひとり親は子どもの養育と生計の担い手という2つの役割をひとりで担っており、心身ともに健康を維持することは、子どもの健全な成長にとって大変重要。身体や心の健康維持促進のための各種情報の提供や相談体制の充実を図っていく。

所得制限の緩和については、県及び近隣市の動向も踏まえながら研究していく。

丸谷は ここが言いたい

母子家庭医療費助成所得基準（例：子ども2人）
改正前 2,680,000円
改正後 950,000円

この基準だと、少し仕事をがんばって収入が増えるとひとり親の医療費助成が受けられなくなります。神戸市は、2016年7月から所得制限を緩和し助成を拡充しています。親の医療費は生活の大きな負担となることから、病院に行かず我慢しているという声をよくお聞きします。

ひとり親の健康は子どもにとって、なによりも変えがたいライフラインです。本市も所得制限を緩和すべきと考えます。

環境にやさしいリユース食器の活用について

質問

ごみ減量対策と市民啓発の一つとして、リユース食器を活用できないか、地域イベントで利用する等の導入推進について聞く。

環境部長

資源の節約、ごみ発生量の削減、さらに環境啓発の効果を期待することができ、様々なイベントでリユース食器の使用を促進する動きが各地で進んでいる。衛生管理体制や費用対効果などの課題はあるが、すでに取り組んでいる他都市を参考に検討したい。

丸谷は ここが言いたい

日本三大祭『祇園祭』で導入
・平成25年 来場者約50万人 ごみ約57トン
《リユース食器を利用↓》
・平成26年 来場者約62万人 ごみ約42トン

以上の成果からも、本市も各種イベントで補助金を出す等、推進してはどうでしょうか。

※毎号掲載している「丸谷さとこ歳費公開」は、紙面の都合で次号にまとめて報告させていただきます。



10月

- 1日 鳥羽小学校運動会 大久保南小学校運動会
神戸市生物多様性シンポジウム「外来種の問題」
- 2日 障がい児サポート講座「個性とつきあう方法を学ぶ」
- 3日 活動報告会 こどものこれからと大人の役割勉強会
- 4日 いなみ野ため池ミュージアム運営協議会
- 5日 生活文化決算審査分科会
- 6日 吹田市資源リサイクルセンター くるくるプラザ視察
- 7日 あかし福祉ネットワーク第3回定例会「高齢障がい者」
- 8日 江井島保育所運動会 えいの里保育園運動会
西島ため池の生き物 子ども調査隊
明石市子ども・子育て会議 傍聴
- 9日 八木 秋祭り
- 11日 兵庫県中央子ども家庭センター 視察
江井島コミュニティ推進協議会役員会
- 12日 決算審査特別委員会
- 13日 本会議 活動報告会
- 14日 うたごえ江井島喫茶
- 15日 ゆずりは明石公開講演会「がんを学んだこと」
- 16日 谷八木校区住民運動会 西島ため池クリーンアップ
エコウイングあかし環境フェア
第1回まちライブラリー「まちづくり」
- 19日 認可外施設等利用世帯に係る支援施策説明会 傍聴
- 20日 第7回明石市自治基本条例市民検証会議 傍聴
- 22日 こどものこれからと大人の役割 実行委員会
- 23日 第36回大久保小学校区住民運動会
ふくやま病院オープニング式典
第5回明石地産地消エネルギーセミナー
- 24日 未来市民会派予算要望
- 25日 こどもの食を考える勉強会
- 26日 江井島中学校文化祭 明石のため池・絶滅危惧種調査
未来経営塾セミナー「企業法務、交渉術ノウハウ等」
- 27日 近畿市民派交流学習会（姫路市）
- 30日 100年ごはん上映会（大久保北中コミセン）

11月

- 2日 ため池の絶滅危惧種移植作業
生物多様性あかし戦略推進会議
- 3日 江井島フェスティバル
- 4日 国民健康保険運営協議会 傍聴
- 5日 谷八木小学校音楽会
- 5~6日 女性参政権70周年記念事業
（市川房枝記念会女性と政治センター主催）
- 6日 原発ゼロ社会への道第3回兵庫フォーラム
- 7日 市民活動支援のあり方検討会
- 8日 消費者セミナー「高齢者の住まいの整理」
- 10日 地方議員研究会「防災・減災と議員の役割」
- 11日 地方議員研究会「国民健康保険制度/地域ケアシステム」
- 12~13日 （財）日本野鳥の会連携団体総会
- 14日 海と魚とくらしを考えるシンポジウム
生活文化常任委員会議会報告会
- 15日 生活文化常任委員会 動物愛護センター視察（三木/尼崎）
- 17日 明石市立高齢者大学あかねが丘学園 学園祭
- 18日 未来市民タウンミーティング（サンライフ明石）
- 19日 江井島小学校音楽会 江井島環境出前講座
活動報告会（江井島小学校コミセン）
- 20日 明石フューチャーセッション2016
- 21日 丸谷さとこ活動報告会（まるちゃんハウスで終日）
- 22日 丸谷さとこ活動報告会（魚住）
- 23日 江井島ため池協議会 谷池野鳥観察&コスモスまつり
未来市民タウンミーティング（産業交流センター）
未来市民タウンミーティング（生涯学習センター）
- 24日 政務活動費検討会
- 25日 議員協議会 市議会議員協議会研修会



まるちゃん自然ウォッチング ⑥

～今しか出会えない～

『冬の木の芽のたのしい顔を見つけよう！』

葉を落とした冬の木々を眺めていると、その美しい枝ぶりに気づいたり、隠れていた鳥の巣を見つけたりといろんな発見があります。さらによく見ると、春に向けて準備がはじまっている葉や花の芽（冬芽）を見つけることができます。この冬芽と葉っぱの落ちた跡（葉痕）がいろいろな顔に見えて、とてもおもしろいのです。サルやコアラ、ウサギ・・・はたまた宇宙人のように見えるものもあります。木の種類によって大体の形が決まっているので、特徴のあるものなら、それだけで木の名前を知ることでもできます。是非、庭や公園、雑木林などで、みなさんも冬枯れの木の枝先に、いろいろな顔を見つけてみてくださいね。



オウグルミ



ムソノキ



ノリワツギ

* 顔に見えるところが葉痕・帽子や耳に見えるところが冬芽

- 25日 環境審議会 傍聴
- 26日 未来市民タウンミーティング（西部文化会館）
未来市民タウンミーティング（魚住市民センター）
こどものこれからと大人の役割 実行委員会
- 27日 江井島コミセンまつり
福島を伝える一里見喜生氏講演会
- 29日 本会議

12月

- 1日 政務活動費検討会
- 2日 兵庫県ため池の保全に関する全県検討会
あかし福祉士ネットワーク勉強会
- 3日 B-1グランプリ 日本環境教育学会 理事会
- 4日 江井島防災講演会
- 5日 おしゃもじ*ごはん教室見学（中尾保育所）
あかし市民広場 内覧会
- 6~8日 本会議（一般質問は7日）
- 9日 明石駅前南地区まちびらき記念式典
あかしまちづくり推進特別委員会
- 11日 同志社大学大学院総合政策科学研究科ソーシャル・イノベーションコース入門講座 2016 講師
- 13日 文教厚生常任委員会 員外出席
手をつなぐ育成会「クリスマスのつどい」
江井島コミュニティ推進協議会役員会
- 14日 生活文化常任委員会
- 18日 防災ゲーム見学（江井島コミュニティ推進協議会）
これからの地域コミュニティのあり方（吹田市）
- 20日 本会議
- 21日 東京大学・秋山弘子教授講演会「長寿社会に生きる」
- 23日 レンコン掘り大会（西島ため池協議会） 八木夜回り
- 24日 日本環境教育学会関西支部研究大会（甲南女子大学）
こどものこれからと大人の役割実行委員会
- 25日 釜ヶ崎炊き出しボランティア